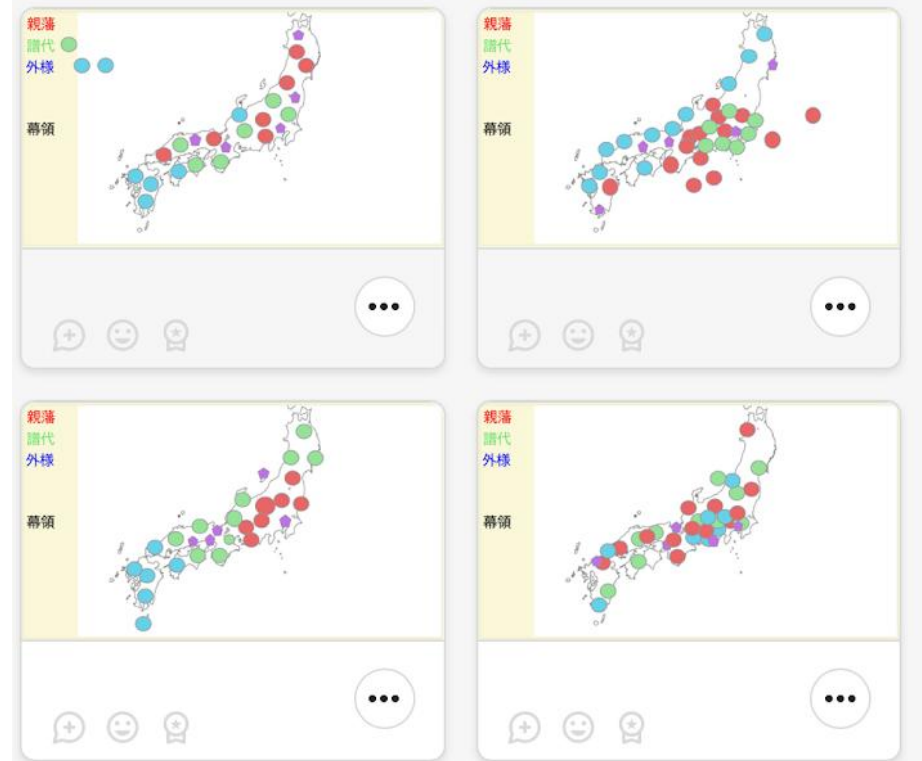
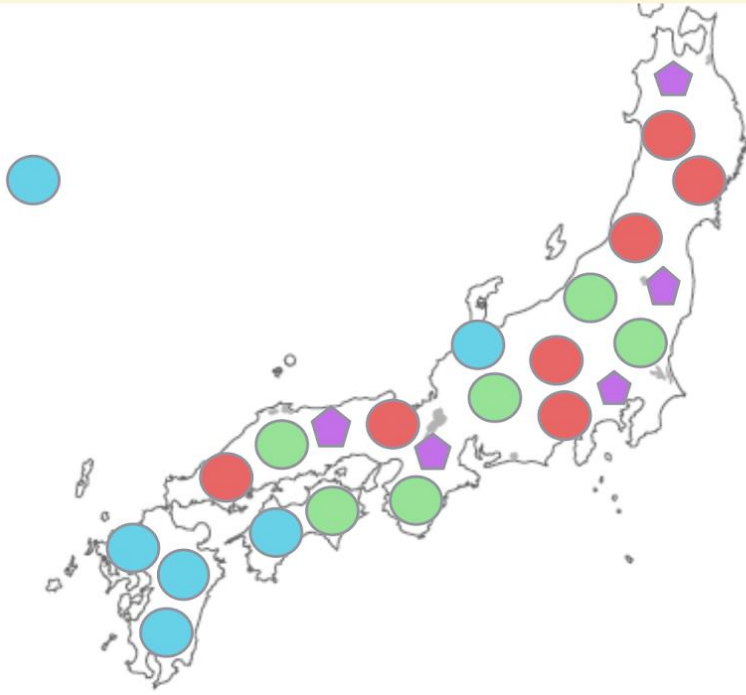


リーディングDXスクール事業【実践事例】

広島市立牛田小学校

【取組内容】 社会科～協働的な学びを通じた親藩・譜代・外様の配置の考察～



社会科の学習で、親藩・譜代・外様の配置を日本地図上で考える活動を行いました。スライド上で自由に配置できるようにしたことで、児童は自分の考えを柔軟に表現しながら取り組みました。それぞれが歴史的な背景や地理的な要素を根拠にしながら配置を考え、活発に意見を交わしながら作業を進めました。活動後は、全体で共有する時間を設け、各グループの考え方や工夫した点を発表する活動を組みました。これにより、異なる視点に気付くことができ、理解をより深めることができました。作業中もお互いの画面を共有できる状態にしておくことで、他者参照を促し、協働的な学びとなったように思います。また、進捗状況を教師が確認することで、個別に応じた声掛けを行い、児童のよさを伸ばせたように思います。社会科全体に応じて、ペーパー上では難しかった作業を、ICTを活用することで、効率的に学習を進めました。